



宮川ふとし県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

部活動の 地域移行

千人超える指導者登録



県の施策について担当者から現状や今後の方針を聞く宮川太県議

宮川委員　部活動地域移行については、令和5年度から7年度までの3年間を「改革推進期間」として、地域の実情に応じ、各市町村で取り組みが進められていくが、残り1年間となる中で、それぞれの進捗状況が気になる。

この2年間において、大きく進んだところもある一方で、なかなか進まない地域もあるのではないか。

特に都市部に比べて地方の市町村では、少子化の影響もあり、多くの課題を抱えているのではないかと思う。中でも指導者の確保や質の向上については、大きな問題であると考える。

県では、市町村への支援として、令和5年12月から人材バンク「ちばクラサボ」の運用を進めていると承知している。

そこで伺うが、地域々

ラブの指導者の確保について、人材バンク「ちばクラサポ」の運用状況はどうか

2月定例県議会予算委員会

宮川太県議（銚子市・香取郡東庄町選出、2期）は2月定例県議会の予算委員会で質問に立ち、学校部活動の地域移行についてその進捗状況などを質問しました。教員の働き方改革の一環として、学校の部活動や地域クラブの指導を技術や熱意を持つ人に任せようという試みが進めら

られていますが、県教育委員会の答弁によりますと、県の人材バンク「ちばクラサポ」への登録者が千人を超えて、このうち134人が部活動や地域クラブの指導者としてマッチングされたということです。宮川県議の質問と県担当者の答弁を紹介します。

人材バンク 「ちばクラサポ」

宮川委員 地域クラブの指導者は、だれでもよいという訳ではない。指導力や技術力だけではなく、けがや事故の防止といった安全面への配慮や、子ども達の人権などについてもしつかりと理解し、指導ができる人物である必要がある。県としても指導者の質の向上に努めるべきであると考える。そこで伺うが、地域クラ

指導者の質の向上へ プロチームやコーチングの 専門家を講師に講座開催

要望
宮川委員 地方や
小規模な市町村の

そこで伺うが、単独での地域移行が難しい市町村に対する、県はどのように支援していくのか。

● 墨政や鎌子市・東庄町のご相談、ご意見をお寄せください

地域移行の取組を着実に推進していくためにも、人材確保等のほか、財政的な支援など、県にはさらなる支援を検討してもらいたい。

連携へ提案や助言

ブの指導者の質の向上に向けて、どのような取組をしていくのか。

保健体育課長 県教育委員会では、地域クラブの指導者や、これから指導者を目指す方々を対象に、プロチームやコーチング等の専門家を講師とした講習会を県内の複数箇所で開催しています。また今後、人材バンクへの登録に合わせて、eラーニングを活用した動画研修等の実施を計画しているところです。

